

令和元年 12 月 23 日

東京大学、東京工業大学、慶應義塾大学連携講座

1. 実施日

令和元年 12 月 12 日（木）、13 日（金）

2. 参加者

1 年 男子 14 名、女子 8 名 計 22 名

3. 引率者

学校長 梅本、1 年学年主任 菅原

4. 日程、内容等

(ア) 12 月 12 日（木）

1 年生男子 14 名、女子 8 名（引率 2 名）が 7 時 28 分に長浜駅を出発、7 時 57 分米原発のひかり 508 号で、一路東京を目指しました。途中快晴の中富士山が迎えてくれました。品川駅に 10 時 03 分に着き、慶應義塾大学に 10 時 30 分頃に到着しました。



① 慶應義塾大学

慶應義塾大学三田キャンパス正門で、本校出身の慶應義塾大学法科大学院の北居功先生（高 32 回）が出迎えてくださいました。先ず学生食堂（山食）で食券を買い、昼食をとりました。

北居先生に大学の素晴らしい図書館を見学させて頂きました。自習機の配置などにもバリエーションを設けておられ、様々なニーズに対応できるようになっていました。



また、模擬裁判の演習を行う部屋に案内して頂きました。生徒は、裁判長席等に座らせて頂いて喜んでいました。アドリブで生徒による模擬裁判が始まり、大変盛り上がりしました。

キャンパス内には慶應義塾大学の創始者である、福沢諭吉先生の銅像や旧屋敷跡もあり、歴史の重みを実感しました。

時間の都合もあり、慶應義塾大学は見学のみでしたが、洗練された校舎や設備を堪能しました。その後、先生のご厚意で東京大学まで送って頂きました。

② 東京大学

東京大学では、東京姉水会の前川一郎会長（高 7 回）、東京大学大学院教授の高田毅士先生（高 25 回）、東京姉水会の和田さんと現役生である娘さんに出迎えて頂きました。

先ず赤門で記念撮影をし、銀杏の黄色に見事に彩られた並木道を歩き、安田講堂でも集合写真を撮りました。

その後工学部 11 号館 7 階の講義室で、高田先生のご講義を拝聴しました。ご講義の中で、虎姫高校の生徒へ、一生を俯





瞰した中での高校時代と大学時代の意味について先生からのメッセージを頂きました。一番長い就職期間を充実させるために、高校でしっかり勉学にいそしみ、大学で視野を一層広げることの大切さ、語学力、特に英語を身につけることの重要性等を教えて頂きました。質疑応答の時間では、建築の話だけではなく、大学生活のことや、先生自身の進路選択等についての質問に、一つ一つ丁寧にお答え頂きました。

その後、助教の先生方に、工学部を中心にキャンパス案内をして頂きました。東京大学のキャンパスは、伝統と新しさが複雑に調和していました。東京大学の学生が真摯に学問に励んでいる姿を間近に見て、身が引き締まる思いでした。三四郎池にも立ち寄りました。都会の中にこんな隔離された自然があるものと驚きました。高田先生、お忙しい中、我々のために時間を割いて頂きありがとうございました。15時40分頃東京大学を後にしました。

浅草のホテルに入り、17時40分から夕食です。豊富なメニューのバイキングに皆満足顔でした。また、ホテルから見える東京スカイツリーも絶景でした。

(イ)12月11日(火)

2日目は東京工業大学訪問の予定ですが、多少時間があつたので、浅草寺で集合写真を撮った後、自由行動にしました。生徒は仲見世で土産を買うなど、浅草の空気を味わいました。



③ 東京工業大学

東京工業大学は大岡山駅を降りてすぐの、大変便利な場所にありました。改札を出ると、藤居先生のアシスタントとして、東京工業大学の学生さんが迎えに来てくださっていました。

先ず、東京姉水会の篠原事務局長、宮本さん、松岡さん、柳澤さんそしてアシスタントの方々と一緒に蔵前会館2F 精養軒で昼食をご馳走になりました。昼食を食べながら学生さんたちから、大学生活のこと、東京での暮らしのこと等様々なお話を伺いました。



その後、藤居先生のご講義を拝聴しました。東京工業大学の紹介と、藤居先生が研究している分野のお話をお聞きしました。大学の講義の一端に触れることができ、未知の学問分野への好奇心をかき立てられたようです。

続いて施設を案内して頂きました。学生が制作した簡単なレーシングカーが何台もあり、実際にレースをして順位を競うそ

うです。そうやって、実際の「ものづくり」を体験し学んでいくのだそうです。また、琵琶湖で行われる鳥人間コンテストの常連である Meister の人力飛行機も見せて頂きました。次に「チーズケーキ」という愛称で親しまれている図書館も見学しました。三角形をモチーフにした近代的な建物で、ここもまた、設備や蔵書数が大変充実しており、ボタン一つで本が検索できる書架など素晴らしい設備に目を見張りました。



最後に、藤居先生、東京姉水会の皆さん、アシスタントの皆さんと記念撮影をして東京工業大学を後にしました。16:07 分品川発のぞみ 237 号に乗り、18:40 に長浜駅に到着しました。その後、解団式を行い各自家路に向かいました。あっという間の 2 日間でしたが、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。

「連携講座を終えて」

人生の中で、一度は郷里を離れて客観的に滋賀県や湖北地方を見つめ直す時期は必要であると思います。特に大都会で、今まで知らなかった様々な文化に触れ、価値観の異なる多くの人々と出会って見聞を深めることは、自分の世界観を変え得るほどの大きな転機になると思います。生徒は、今回の連携講座を通して、大きな夢と目標をつかんでくれたはずです。それを自らの努力で現実のものとしていくことを願います。

また、今回我々の行く先々で、たくさんの東京姉水会の方々が出迎えてくださり、初対面にもかかわらず、気さくに、本当に親切に接してくださいました。改めて姉水会のネットワークの強さに驚くとともに、何年経っても変わらぬ同窓生同士の絆を感じました。生徒も将来、同じ同窓生として、後輩たちを温かく支援してくれることを望みます。

最後に、東京大学の高田先生、慶應義塾大学の北居先生、東京工業大学の藤居先生、東京姉水会の前川会長、篠原事務局長、宮本さん、松岡さん、和田さん、柳澤さんには、母校のためとはいえ、お忙しい中時間を作って頂き、生徒に貴重な機会を与えて頂き本当にありがとうございました。また、東京工業大学のアシスタントの皆さんも大変丁寧な案内と説明を頂きありがとうございました。

参加しての感想（抜粋）

- ・どの大学もとてもレベルの高い大学ですごいなと思いました。先生方のお話がとても分かりやすく頭に入ってきました。学生さんのお話はとても説得力があつてすごいなと思いました。
- ・良かったことは直接大学生の人達の話聞いたことです。勉強の仕方や進路についていろいろ聞いたのでとても良かったです。自分も頑張らないといけないと思いました。
- ・特に大切なことを2つ知ることができました。1つは、大学を自分が合格できるから選ぶのではなく、行きたいから選ぶことが大切だということです。もう1つは、英語の大切さです。論文を書くときでも英語で書かなければ、同じ論文でも後回しにされてしまうということを知りました。
- ・一番印象に残ったのは、東大の高田教授のお話だ。私の質問にお答えくださり、英語を道具として夢広げることができるということを教えて頂いた。自ら意欲的に学ぶべきだと思った。
- ・東工大で昼食を頂く時、私が自分の行きたい大学や夢がないことを学生の方に相談すると、今すぐ決めることはないと言ってくださいました。外国に行くなどたくさんの経験をすべきだと教えてもらい、今までしたことないことにも挑戦していこうと思いました。
- ・東大での講義で建築についてより興味を持つことができました。「とにかく勉強してください。」や「この3年間必死に勉強するだけ。」等の教授の言葉がとても印象に残りました。その言葉のおかげで勉強をもっと頑張ろうという気持ちになりました。

お世話になった方々や東京姉水会の方々へのお礼の言葉

- ・大学ではいろいろなことを勉強させていただいてありがとうございました。自分たちのこれからに役立つものばかりで、その話を思い出して生活したいです。東京姉水会の方々にもお話が聞けたり、思い出話などもして頂き、とても楽しい時間を過ごすことができました。
- ・いろいろなことが初めてで、その経験が自分のこれからのことを考える際にとても役立つなと思いました。本当にありがとうございました。
- ・忙しい中、私たちに大学の説明などをしてくださりありがとうございました。とても興味深い話ばかりで、これからの勉強や進路を決めるのに生かしていきたいなと思いました。東京姉水会の皆様も私たちのために来てくださりありがとうございました。本当にお世話になりました。今回経験したことを忘れず、これからも頑張っていきたいと思います。
- ・今回の講座でたくさんのことを学びました。少し成長できたと思います。2日間本当にお世話になりました。来年もこの素晴らしい講座を続けてください。本当にありがとうございました。
- ・とてもお忙しい中、私たちのためにお時間を作ってください、本当にありがとうございました。レベルの高い貴重なお話を聞くことができ、とても良い経験になりました。
- ・2日間私たちを導いてくださりありがとうございました。皆さんのおかげで大学の中を詳しく見られて楽しく過ごすことが出来ました。虎姫高校の先輩の姿を見て、私もこういう風に成長したいと思います。この出会いを大切に、これからも勉学に励みたいと思います。

・私が連携講座に行った理由の1つが自分のモチベーションを上げるためでした。先輩方のお話を聞くことができ、とても良かったです。様々なお話やアドバイスをして頂き、本当にありがとうございます。

・今回の連携講座のためにわざわざ指導してくださった先生方、東京姉水会の皆様、本当にありがとうございました。自分たちの質問にも丁寧にお答えくださり今後の人生に活かしていければと思っています。とても親切に接して頂いたおかげで充実した2日間を過ごすことが出来ました。

・この度はこのような貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。今回伺った3つの大学は普段は行くことが出来ないような大学で、今回の経験を通して今以上に勉強に努めようと思いました。また今回のように虎姫高校の先輩方と出会うことの出来る機会を大切にしたいです。

・たくさんの先輩の皆様、今回僕たち後輩の虎高生にこのような機会を設けてくださり、ありがとうございました。この機会を経て、勉強や生活に対する態度がより引き締まりました。

・普段中々行けない日本最高峰の3校に行かせて頂いて本当にありがとうございました。この体験を1年生で出来たことは本当に貴重だと思うし、これからの勉強に対する姿勢も変わります。本当に貴重な体験ありがとうございました。勉強頑張ります。

・忙しい中、僕たちのために講義や学校案内をして頂きありがとうございました。また、僕も姉水会の皆さんのように活躍できる人になって、虎姫高校の名に恥じないように頑張ります。

・今回私たちのためにこのような機会を設けてくださりありがとうございました。この講座は、初めての経験やたくさんのことを知るという、とても有意義なものになりました。今回得た知識を活かして、自分の進路と真剣に向き合い、進路を実現できるように精一杯努力していきます。

・この度は私たちに勉強することの楽しさ・大事さ・意味を教えてください本当にありがとうございました。学んだことを忘れず、有意義な高校生活を送りたいと思います。

・お忙しい中、私たちのために時間を割いて頂いてありがとうございました。とても貴重な体験やお話をさせて頂き感謝しています。

・各大学の先生方にはお世話になりました。東京姉水会の皆様には昼食のカツカレーをご用意して頂き、たくさん話して頂いてとても楽しかったです。このような機会があれば、また参加させて頂きたいです。

・今回貴重な体験をさせて頂く場を用意してくださってありがとうございました。この経験を生かして勉学に励みたいと思います。

・レベルの高い大学を見学させて頂くことで学習意欲の向上につながりました。自分の学習態度を見直すための良い経験になりました。本当にありがとうございました。

・東京に来てウキウキ気分でしたが先生方や東京姉水会の皆様のお話を聞いて気持ちを切り替えることができました。本当にありがとうございました。

・今回は私たちのために貴重な時間を割いて、案内して頂いてありがとうございました。とても詳しい説明で、大学の魅力に気づくことができました。

・今回の連携講座で積んだ経験は、各大学の先生方や東京姉水会の方々あつてのものであり、この経験を生かすことが恩返しになると思って、日々の学習に取り組みたいと思います。今回歓迎して頂いた各大学の先生方や東京姉水会の方々にはとても感謝しています。

・東京姉水会の方々には、大学との連携講座やカレーの用意等もして頂きありがとうございました。良い経験をさせて頂きました。

